



Network Registrar 設定ファイル例

この付録では、Cisco Broadband Access Center (BAC) のインストールに添付されている設定ファイル例について説明します。このファイルは、BAC のインストール中によく使用されるファイルです。

この設定スクリプト例をコピーして、BAC の実装作業に使用できます。スクリプトの 1 つは DOCSIS モデム / コンピュータ用で、もう 1 つのスクリプトは DOCSIS モデム / PacketCable MTA 用です。

DOCSIS モデム / コンピュータ用のスクリプト例

この設定スクリプト例の `nrcmd` (`bpr_cnr_hsd_sample_config.nrcmd`) は、フェールオーバーによる保護機能を備えた複数ホスト構成において、DOCSIS モデム / コンピュータを高速データ用に展開するのに使用します。このスクリプトは `BPR_HOME/cnr_ep/samples` ディレクトリにインストールされています。

このスクリプトの作成では、次のことが前提になっています。

- DHCP プライマリ サーバの IP アドレス : 192.168.0.32
- DNS プライマリ サーバの IP アドレス : 192.168.0.32

このスクリプト例では、次のオブジェクトを定義しています。

- プロビジョニング済みクライアント クラス用のスコープ選択タグ オブジェクト。
- プロビジョニング済み DOCSIS モデム / コンピュータ用のクライアント クラス オブジェクト。
- 未プロビジョニング デバイス用とプロビジョニング済みデバイス用のポリシー オブジェクト (この 2 つの相違点は、未プロビジョニング デバイスには DNS サーバが割り当てられていないことです)。
- 未プロビジョニングとプロビジョニング済み DOCSIS モデム / コンピュータ用のスコープ オブジェクトとスコープ ポリシー オブジェクト。
- TFTP サーバをディセーブルにする。

このスクリプトを実行するには、Cisco Network Registrar `nrcmd` プログラムで、次のように入力します。

```
# NR_HOME/local/usrbin/nrcmd -N username -P password -b <  
bpr_cnr_hsd_sample_config.nrcmd
```

- `username` : ユーザ名を指定する。
- `password` : パスワードを指定する。

DOCSIS モデム /PacketCable MTA 用のスクリプト例

この設定スクリプト例の `nrcmd` (`bpr_cnr_pktcbl_sample_config.nrcmd`) は、DOCSIS モデム /PacketCable MTA を高速データ用に展開するのに使用します。フェールオーバー保護機能を備えた複数ホスト構成も使用されます。このスクリプトは、`BPR_HOME/cnr_ep/samples` ディレクトリにインストールされています。

このスクリプトの作成では、次のことが前提になっています。

- DHCP プライマリ サーバの IP アドレス : 192.168.0.32
- DNS プライマリ サーバの IP アドレス : 192.168.0.32

このスクリプト例では、[P.A-1](#) の「[DOCSIS モデム / コンピュータ用のスクリプト例](#)」で説明しているようなオブジェクトを定義しています。

このスクリプトを実行するには、Network Registrar `nrcmd` プログラムで、次のように入力します。

```
# NR_HOME/local/usrbin/nrcmd -N username -P password -b <
bpr_cnr_pktcbl_sample_config.nrcmd
```

- `username` : ユーザ名を指定する。
- `password` : パスワードを指定する。